



7月の活動報告 ●は本会主催

○第43回若い稲作経営者研究会夏季研修会

7/4(月)、7/5(火) 村ヶランド 東雲ほか(茨城県つくば市)

(1) 講演

- ① 「株式会社ヤマザキライスの企業としての取組み」
- ② 「肥料に関する最近の研究について」
- ③ 「収量増加に関する最近の研究について」

(2) 講演

- ① 「米価対策や米政策について」
- ② ビジネスパートナー 企業 からの情報提供・意見交換

(3) 現地視察(2日目)

- ① 横田農場(茨城県龍ヶ崎市)
- ② 沼南ファーム(当協会会員~千葉県柏市)

○千葉県農業再生協議会・第65回幹事会

7/5(火) 13:30 千葉県教育会館

稲作部会長 古谷正三郎氏 出席

●専門学校授業における当協会会員による講義 第2弾

7/13(水) 10:30 ハッピー製菓調理専門学校(千葉市)

講師 農事組合法人宮澤農産 宮澤 哲雄 様

「養鶏とたまご」

- ・鶏種と卵殻の色
- ・育成や産卵に係る日照時間
- ・鶏舎構造
- ・パック工場での工程
- ・産卵の仕組み
- ・たまごの鮮度
- ・コレステロールについて
- ・たまごの価値
- ・畜産業界の新たな課題 etc.

○千葉県農業再生協議会・幹事会

7/13(水) 10:30 千葉県教育会館

稲作部会長 古谷正三郎氏 出席

事務局 出席

○畜産飼料価格高騰緊急対策事業打合せ

7/14(木) 13:30 千葉県庁議会棟会議室

事務局 出席

○HACCP普及推進会議

7/15(金) 13:30 ホテルプラザ菜の花

事務局 出席

● 会長・副会長による関係機関及び県庁訪問によるご挨拶

7/27(水) 午後 JA全農ちば様、JA千葉中央会様、農林中央金庫千葉支店様、日本政策金融公庫千葉支店様、千葉県農業会議様、千葉県園芸協会様、千葉県庁様

県庁では、館野農林水産部長及び関係各課長等との意見交換を行わせていただくとともに、穴澤副知事にも面談の機会をいただき、千葉県農業の情勢や

当協会の活動等についてお話を聞いていただきました。お忙しいところありがとうございました。

8月の予定

●農家のための事業承継セミナー

8/2(火) 1:30~ TKPガーデンシティ千葉3階(千葉市)

講演 みんなで世代交代の話をしよう

講師 事業承継士 伊東悠太郎様

パネルディスカッション

実際に事業承継を行った経験者によるディスカッション

●第46回全国稲作経営者現地研究会 in かがわ

8/2(火)、8/3(水) JR村ヶランド高松(香川県)

講演

- ① みどりの食料システム戦略について
 - ② 人・農地プランの法定化等について
 - ③ 水田を活用した子実用とうもろこしの生産振興に係る検討について
 - ④ 香川県における米麦の生産振興について
- 現地視察

事務局よりお知らせ

○「モデル農場オンライン見学会」のお知らせ

3号会員の渡辺パイプ株式会社様より情報をいただきました。

お申込みは、8月31日までに当協会事務局へご連絡ください(協会経由により会費が免除されます)

開催期日：9月2日(金)

見学農家：エイチアイ株式会社

(福岡県~代表取締役 稲吉久徳 様)

テーマ：「パイプハウスによる軟弱野菜の周年栽培とその新鮮野菜を使用した6次産業への取組」

内容：現在ハウス2.5ha、露地5haで清算。県外の勉強会や農業成年者会合、海外研修等にも参加し、農業×スポーツの取組として実業団を運営する他、新鮮野菜をふんだんに使用した農家レストランの経営や6次加工品の販売などを行い、TVや雑誌等のメディアでも取り上げられている。

○ 3号会員や養鶏賛助会員の皆様へ

生産者のためになる情報をお寄せいただけませんか。本CAA通信は、原則、月末の最終の平日にファクシミリ及び電子メールで発行しています。



事務局よりお知らせ

畜産飼料価格高騰緊急対策事業の手続きが始まります！

輸入原料価格の高騰により経営に著しい影響を受けている畜産農家に対し、県は6月補正予算で配合飼料価格安定制度への積み立てや粗飼料購入に要した経費について臨時的な支援金給付を用意してくれました。

事業費 6億8千100万円

● 配合飼料：令和4年度当初契約数量1トン当たり600円

県への申請窓口は、県酪連、県配飼協、JA全農ちば、県畜産協会及び当協会が担当し、生産者は各団体からの通知に沿って、申請書を提出していただくこととなります。

なお、当協会が担当する畜産農家は、日本養鶏農業協同組合連合会を通じて加入している養鶏農家4件となります。

また、複数の基金に加入している場合は、複数の申請が必要となりますので、注意が必要です。

● 粗飼料：令和4年1月1日時点の飼養頭数で、

◆ 乳用牛1頭当たり5,000円

◆ 肉用牛1頭当たり1,000円

申請窓口は、乳用牛と乳肉複合は県酪連、肉用牛は県畜産協会が申請窓口となります。

☆ 手続き

8月中旬までに生産者に数量等を記載済みの申請書が送付されますので、内容をご確認の上、住所や連絡先、振込先口座（窓口団体が把握している場合は不要）を記載の上、自筆で署名欄に記入し、返送願います。

予定では、9月中にお支払いすることとなっています。

ただし、生産者の申請が一人でも滞ると、すべてが遅れることとなります（当協会は4件の扱いですが、県配飼協は679件をまとめなければなりません）。皆様のご協力の程よろしくお願いいたします。

会員の皆様の電気は市場連動タイプですか、燃料費調整額だけですか！？

会員の皆様のご家庭や農場の電力（低圧）は、最近大きく値上がりしていませんか？

検針票や請求書に「市場連動料金」とか「調達調整費」といった記載がありませんか？

新電力は、卸電力市場から電気を調達して、私たちに販売しています。たとえ基本となる単価は安くても、現在、市場連動料金（調達調整費）は大きく値上がりしており、下がることはなかなか期待できない状況です。

当協会が代理店契約を結ぶ「東京ガス」の電気は、自社で約8割を発電していることから、燃料費調整額（発電のための燃料料金の変動による影響のみ）だけとなっており、市場連動料金ほどには大きな影響を受けておりません。

簡単に料金シミュレーションができますので、一度ご相談くださるようお願いいたします。

○ （株）伊藤園様からのご提案

健康ミネラル麦茶やお〜いお茶などのペットボトル24本入りを商品価格のおよそ半額でご自宅や農場に宅配してくれるとの案内がありました。商品ごとの具体的な価格が提示されていませんが、ドラッグストア等から持ち帰ることを考えるとお得かもしれません。ご興味がある方は、ご連絡ください。

令和4年7月28日発行

【発行元】一般社団法人千葉県農業協会

〒260-0021 千葉市中央区新宿2-12-1

TEL：043(239)5045 FAX：043(239)5048